

2月の **健康カレンダー**



健康福祉課 ☎372-6375

健康相談(予約制)

回2月18日(火) 園午前9時~11時
 場南区役所 内容健康相談(禁煙相談も可) 囲直近の健康診断の結果(なくても可) 囲健康福祉課 ☎372-6395

はじめての離乳食(予約制)

回2月20日(木) 園午後1時15分~同30分
 場白根健康福祉センターなごみなみ 内容離乳食の進め方(80分程度) 内容生後5カ月頃の赤ちゃんの保育者 先着10人 囲母子健康手帳、バスタオル 囲1月22日(水)~2月18日(火)に市役所コールセンター ☎243-4894

ステップ離乳食(予約制)

回2月27日(木) 園午後1時15分~同30分
 場白根健康福祉センターなごみなみ 内容離乳食の進め方(80分程度) 内容生後6カ月以降で2回食・3回食に進む赤ちゃんの保育者 先着10人 囲母子健康手帳、バスタオル 囲1月22日(水)~2月25日(火)に市役所コールセンター ☎243-4894

育児相談会(予約制)

回2月13日(木)①9:30②9:50③10:10④10:30⑤10:50 場白根健康福祉センターなごみなみ 内容身体計測、保健師・助産師・栄養士・歯科衛生士による相談 内容乳幼児の保育者 各時間先着5人 囲母子健康手帳、バスタオル 囲1月22日(水)~2月12日(水)に健康福祉課 ☎372-6395 ※妊娠や子育てについての相談はいつでも受け付けています

妊婦歯科検診(予約制)

回2月26日(水)①13:00②13:30 先着各10人③14:00 先着5人 場白根健康福祉センターなごみなみ 内容母子健康手帳、妊婦歯科検診受診票 回2月25日(火)までにe-NIIGATA(右二次元コード)または健康福祉課 ☎372-6375

その他健診

- 対象の人には個別に案内を送ります。
- 1歳誕生歯科健診 2月6日(木) ※健診後に「ブックスタート(絵本のプレゼント)」を実施
- 1歳6カ月健診 2月12日(水)
- 3歳児健診 2月14日(金)

献血にご協力を

回2月6日(木) 園午後2時15分~4時
 場南区役所 内容400ml献血 内容献血カードまたは献血手帳 ※初めての人は本人確認書類(運転免許証など)

文化財防火デーに伴う消防訓練

1月26日は法隆寺金堂壁画が焼損した日にあたることから、昭和30年に「文化財防火デー」と定められ、今年で71回目を迎えます。

全国で文化財を火災などから守るための防火運動が展開され、南消防署では地元消防団と共に消防訓練を実施します。

回1月25日(土) 午前9時30分~10時
 場重要文化財旧笹川家住宅(笹川邸)

訓練では消防車がサイレンを鳴らし走行しますが、火災ではありませんのでご注意ください。



場南消防署消防課 ☎372-0119

「防犯機能付き電話」プレゼントキャンペーン

南区防犯協会と新潟南警察署では、特殊詐欺の被害防止に有効な「防犯機能付き電話」をプレゼントします。

- 対象者** 区内在住の人 抽選で8人
- 応募方法** はがきに必要事項を記入して2月19日(水)までに新潟南警察署生活安全課
- 必要事項** ①「防犯機能付き電話希望」と記入 ②応募者の住所・氏名・年齢・電話番号(日中連絡がつく番号) ③電話を設置する人の住所・氏名・年齢

応募先 〒950-1213 南区能登2-1-25 新潟南警察署生活安全課
 場同課 ☎373-0110

公共交通情報コーナー

南区バスの協賛広告を募集します

南区では、企業・団体から区バスの車両協賛広告を募集しています。南区バスは高齢者の通院や買い物、学生の通学に利用される大切な移動手段です。地域の生活交通を維持するために、広告掲載を通じた区バス運行への支援をお願いします。
 ※広告料金や空き状況などの詳細は問い合わせください
 場地域総務課 ☎372-6609



子育て 安産教室

妊婦さんと家族が安心して出産を迎え、生まれてきた赤ちゃんにゆとりをもって接することができるよう安産教室を開催します。

場白根健康福祉センターなごみなみ 内容令和7年5月~7月に出産を予定している人(南区民に限る。先着10人) ※ウェルカム赤ちゃん講座のみパートナーの参加可能 場健康福祉課 ☎372-6375

日程表	実施日	時間	内容	予約開始日
すこやかママ講座	2/19(水)	13:30~15:00 園13:15	・妊娠期の過ごし方について ・妊娠中の栄養と食事について ・市の母子保健サービスについて	1/22(水)
ウェルカム赤ちゃん講座	3/19(水)	18:00~20:00 園17:45	・子育てについて ・沐浴について	2/26(水)

なくそう!不法投棄



不法投棄は地域の景観を損ね、生活環境を悪化させます。住民にも迷惑がかかるので絶対にやめましょう。

不法投棄は重大な犯罪です。「5年以下の懲役」もしくは「1000万以下の罰金(法人の場合は3億円以下)」またはその両方が科せられる場合があります。

不法投棄されやすいもの

- ①弁当の容器やペットボトル…分別してごみ集積場へ
- ②家電製品…販売店に引き取ってもらうなど適切に処分
- ③タイヤ…カーショップ、ガソリンスタンドなどの販売店に相談する

土地の管理者の皆さんへ…捨てられにくくするために

- ・空き地などはこまめに草刈りをし、清潔に保つようにしましょう
- ・みだりに立ち入りができないよう、囲いや看板を設置しましょう

※市では不法投棄警告用看板などを配布しています
 不法投棄をしている人を発見した場合は区民生活課または南警察署生活安全課(☎373-0110)まで連絡してください。
 場区民生活課 ☎372-6145



大鷲小学校 私たちは米作り応援団!!

大鷲小学校5年生は本市の取り組みの「食と農のわくわくSDGs学習」の実施校として、総合的な学習の時間で米作りについて学習しています。昨年4月に農家さんから現在の米作りの課題を聞き「自分たちができること」を考え、さまざまな取り組みを行いました。活動内容を紹介します。

課題① 厳しい暑さで米が育たない

調べ学習で暑さに強い品種「新大コシヒカリ」を発見!この品種を開発した新潟大学特任教授・三ツ井敏明さんの研究室に行きました。温室で生育中の稲を見学し、実際に茎やもみを触って他の品種と比較しました。児童は「どのくらい暑さに耐えられますか?」「開発まで何年かかりましたか?」などたくさん質問を投げかけていました。



課題② 米農家の担い手や後継者不足

「農家を応援したい」という思いで立ち上げた農家レストランや直売所があるそら野テラスに行き、(有)そら野ファーム代表取締役社長・藤田友和さんから、農業経営の難しさや担い手不足を解決するための取り組みを教えてもらいました。児童は「地元のお米や野菜をたくさん食べて、農家さんを応援したいです」と感想を話してくれました。



直売所にはフルーツを使った団子が売られていました。加工することで消費量を増やす工夫を発見!

課題③ 米の消費量の減少

児童が田植え・収穫した米から米粉クッキーを作りました!

ご飯として食べるだけでなく「米粉にして活用したい」という児童のアイデアから、地元の食材の魅力も伝えられるクッキーを考えました。シェフパティシエ専門学校の牧野義昭先生と瀧澤亜結美先生に協力してもらい、4種類のクッキーを試作しました。これから、クッキーの販売にチャレンジする予定です。



普段とは少し違った笹川邸を楽しんでください